

1 基本方針

日本の旅行先としての認知度不足を解消し新規訪日需要を開拓するとともに、ドバイ事務所開設等を含む現地におけるネットワークの拡大を通じて、訪日誘客及び中東地域に多く存在する高所得者層誘客につなげられるよう情報発信を強化する。

※対象国はUAE、サウジアラビアを中心としたGCC加盟6ヶ国及びトルコ、イスラエルとする。

GCC（湾岸協力理事会）加盟6ヶ国：UAE、サウジアラビア、クウェート、カタール、オマーン、バーレーン

人口(8ヶ国計)：15,018万人
 1人当たりGDP(8ヶ国平均)：18,910米ドル
 アウトバウンド数※(8ヶ国計)：—
※アウトバウンド数については、一部の対象国において非公表とされているため、記載せず
 訪日数(8ヶ国計)：10万人

*2019年推計値

2 ターゲット

ターゲット	課題/対応	3との関係	主な訴求テーマ
家族旅行層	旅行商品の造成支援、情報発信強化、ドバイ事務所開設による現地旅行会社とのネットワーク拡充。	① ② ③	自然景観、ショッピング、都市観光、テーマパーク
若年個人旅行層	高度な市場分析に基づく魅力的なコンテンツの提示、ウェブを含む各種媒体の戦略的活用、デジタルマーケティング技術の活用等を通じ、一般向け情報発信を強化。	① ② ③	自然景観、ショッピング、都市観光

3 取組の方向性

2020年度

① 効果的な誘客推進のためのプロモーション戦略の策定

レップ等を活用した市場調査・動向分析の効果的な継続によるターゲティング・訴求コンテンツ等戦略の策定。

② 旅行先としての日本の認知度向上

旅行博出展、広告宣伝等による訪日旅行への認知・関心を効果的に高める訪日プロモーションを実施。

③ 情報発信の強化

【BtoC】訴求力向上（魅力あるコンテンツ、デジタルマーケティング等）、メディア露出拡大、関連企業等との連携（旅行・航空会社との共同広告等）
 【BtoB】訪日旅行に関する商品造成意欲向上（旅行博出展、現地旅行会社・メディア等とのワーキング推進等）